

学校が再開され、生徒達が戻ってきた。これまで当たり前だったことが、いかに大切なことだったかを改めて実感した。

さて、全日制の皆さんは本校**通信制**課程についてどれだけのことを知っているだろうか？

全日制の皆さんも通信制を知ることにより、学ぶことが多くあると思う。今回は、通信制卒業生の挨拶を一部紹介する。

私が宜野湾高校通信制課程に**入学した理由**は、専門学校の**学費を貯めるため**でした。
 (中略) **一年生**のときは、本当に辛い時期でした。初めてのアルバイトと、学校のシステムに慣れることができず、ストレスで体調を崩してしまうことも何度ありました。挫けそうになったことも、通信制の高校への入学を**後悔**したこともありました。

それでも学校を辞めなかったのは、**同じ目標を持った仲間**がいたからです。通信制に入学してきた理由は、それぞれ違いますが、**卒業する**という目標は、皆同じでした。

そしてほとんどの人が、**家庭や育児、仕事と勉強の両立**を頑張っていました。「**辛いのは私だけじゃない**」。そう思うと、自分を奮い立たせることができました。

二年生になり、アルバイトにも慣れ、学校生活も楽しくなってきました。(中略)

一年生のころと大きく違うのは、自分がやっていることに「**自信**」がついてきたことでした。入学したころは、通信制の高校にいることに引け目を感じていました。

しかし、通っていくうちに、**通信制高校の魅力**を知りました。**幅広い年齢**の方々と過ごす学校生活は、ここでしか送ることができません。(中略) どんなに辛いことがあっても、**目標さえあれば前に進んでいける**。学校生活から、周りの生徒から学ぶことができました。そしてそれが、自信に繋がり、私を成長させていきました。(中略)

これまでを振り返ると、常に**自分自身との戦い**であったと感じます。けれどもそれは孤独な戦いだったわけではなく、難しい勉強は友達と教え合い、悩みは家族や先生方に相談し多くの人との関わりの中で、今日、この日を迎えることができました。

私一人の力では、ここまで来ることはできなかったと思います。**周囲の支えと応援**があったからこそ、前に進んでいくことができました。支えてくれた家族、友達、先生方に**感謝の気持ち**でいっぱいです。

宜野湾高校の通信制に入学して、**本当に良かった**と、今、**心の底**から思います。

「**学ぶことで道は開ける**」。宜野湾通信のこの教えを忘れず、学ぶ姿勢を持ち続け、自分の人生を切り開いていきたい。

通信制には、中学校時代に学校に行けなかった人、育児や働きながら学校に通っている生徒など実にさまざま。通信制生徒の目標は、「卒業」。中には、**学ぶことに喜び**を感じている生徒もいる。全日制の皆さんは、学ぶことに喜びを感じているだろうか？ **皆さんの学校生活での目標って何だろう？**

通信制生徒たちの頑張りを見ていると、思わず、背筋がピンと伸びる。「**学ぶ**」・「**教育**」の**原点**が通信制課程にはあるような気がする。「**学ぶことで道は開ける**」ことを実践しているのだ。

全日制の皆さんは、令和2年度の入学式・始業式でどのような**目標を立てた**のだろうか？